



3 小学校前期（7～9歳）

この時期は、知・徳・体のバランスのとれたしつけが大切です。

「自律」の心の芽生え

- 集団の中で、役割を決めて遊ぶことができる。
- 他者に共感し、我慢や分け合い、交代などができる。
- 善悪の判断や規範意識の基礎ができる。
- 身辺自立ができる。
- 自然や生命を慈しむことができる。



保護者のかかわりは？

★積極的に運動や学習に取り組めるよう、生活リズムを整えましょう。

- ・「早寝早起き朝ごはん」の生活リズムを確立する。
- ・家庭学習の習慣を確立させるための声かけ、見届けを行う。

★規範意識を育てる大切な時期であることを自覚しましょう。

- ・様々な体験や活動に挑戦させ、認める、ほめる、方向を示す。
- ・その時々での保護者の感情によって、子どもへの対応を変えない。
- ・保護者の行動を通して、よりよいお手本を示す。
- ・あいさつ、お手伝いなど、親子で小さな実践を積み重ねる。



★子ども同士のトラブルに冷静に対応しましょう。

- ・いつでも相談できる学校との関係づくりを心がける。
- ・保護者の判断で子どもの人間関係をコントロールしない。